

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	第3回市有特定建築物耐震化推進計画検討委員会
開 催 日 時	平成 28年2月3日(水) 午後1時30分 開会・午後3時30分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 B棟5階 第4委員会室
議 長	佐々木陽一 委員長
出席委員(者)氏名	市有特定建築物耐震化推進計画検討委員会 委員 木下登 佐々木陽一 佐藤将之
欠席委員(者)氏名	鈴木充士 山岡靖義
説明者の職氏名	企画部参事(総合政策担当) 鳥山政之 企画課主幹 浅見泰志 企画課副主幹 増田暁伸
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 議 題 (1) 前回会議の振り返り(市役所整備に求められる視点の確認) (2) 市民会館に求められる機能について (3) 耐震化実現に向けた整備方法について 3 事務連絡 4 閉 会 公 開
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	1 市庁舎の整備コンセプト・基本方針(案) 2 市民会館に係る検討資料 3 第2回会議における各委員からの主な意見
事務局職員職氏名	企画部長 田中利之 企画部参事(総合政策担当) 鳥山政之 企画課主幹 浅見泰志 企画課副主幹 増田暁伸
会議録作成方法	要点筆記

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 開会 (13:30)

2 議事

(1) 前回会議の振り返り(市役所整備に求められる視点の確認)

事務局から、第2回会議で議論した概要について説明した。また、前回会議で、計画策定する上で、人間らしさを表した上位概念を設定した方が良いという意見を受け、事務局として、資料1「市庁舎の整備コンセプト・基本方針(案)」を作成したことを報告し、内容について意見交換を行った。

(2) 市民会館に求められる機能について

①現在の機能の確認と機能の必要性の検討

②必要な機能について代替可能性の検討

事務局から、資料2「市民会館に係る検討資料」に基づき、市民会館の概要等を説明し、機能の必要性について意見交換を行った。その後、市民会館にあるホールや会議室の機能について、他の施設で代替が可能か意見交換した。

(3) 耐震化実現に向けた整備方法について

市庁舎を耐震化するにあたり、これまで市内部で検討してきた複数の整備パターンについて、概算費用・工期などのシミュレーション結果を説明した上で、既存施設を耐震化した場合と、建替えた場合のメリット、デメリットについて意見交換した。

3 事務連絡

4 閉会 (15:30)

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)
議長	2 (1) 前回会議の振り返り (市役所整備に求められる視点の確認) について事務局から説明をお願いします。
事務局	前回の振り返りを行った後、資料 1 に基づき「市庁舎の整備コンセプト・基本方針 (案)」について、事務局が説明。
議長	それでは、事務局からの説明を踏まえ、「市庁舎の整備コンセプト・基本方針 (案)」について意見交換を行いたい。最初にコンセプト部分について、意見をいただきたい。
委員	<p>基本方針部分については、前回会議の要素は網羅されている。</p> <p>一方、これまで議論していなかった事項になるが、市庁舎の裏側 (庁用車駐車場・構内通路) にある土地については、有効活用されていないように見受けられるので、この土地の扱いには充分注意した方が良いと思う。</p> <p>特に市庁舎北西側の出入口にはアプローチとしてペDESTリアンデッキがあるが、余り利用されていない。他の施設用途と複合化することを考慮すると、多くの人が集まるので、人だまり、人の流れに充分配慮する必要がある。</p>
委員	<p>確かに、人だまり、人の流れを踏まえて、施設のあり方を検討するという事項は前回会議で議論されていない部分である。この考え方は、重要な要素であると位置づけるために、基本方針部分の冒頭に加えてみてはどうか。例えば、「以下のようにコンセプトを定めるが、それに応じた環境整備を行う。」としてみてはどうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	委員意見に対し、事務局はどのように考えるか。
事務局	<p>コンセプトについては、これに基づいた施設整備を行っていくということを前提として固めていきたい。委員意見は、基本方針1の「市民に親しまれる開かれた庁舎」の中に入る具体的な内容であると考え。従って、いただいた意見は、具体的な検討を行う次の段階での課題として捉えたい。</p> <p>前回会議で、委員からコンセプトについても市民と話し合う場をもつことが本来の姿ではないかという意見があった。このことについては今後進める上で、配慮していきたい。</p> <p>市として、「協働」をコンセプトとしたのは、「協働」の考え方は「元気な入間」都市宣言が行われており、「元気な入間まちづくり基本条例」として定められている要素であるため、次世代に引き継がれていった場合でも普遍的なものであると捉えている。従って、協働をコンセプトとするのは、市としても妥当であると考えている。</p> <p>コンセプトについては、事務局内で議論し今後市民に最初から意見を聞く方法もあると思うが、市が責任を持って耐震化を進めていくためには、最初にコンセプトを打ち出した上で、これを含めて意見を聞く方法でも良いと考えている。こうした検討経過を踏まえ、市がコンセプトに「協働」を選んだことについての妥当性を伺いたい。また、このコンセプトを踏まえて、庁舎のあり方や基本方針についてのご意見もいただきたい。</p>
議長	<p>市庁舎については、これから長い年月使う施設であり、何世代にも引き継がれていくことを踏まえ、長期間通用するコンセプトとしたことは理解できる。</p> <p>前回の会議では、行政機能として欠かせない要素を固めた上で、まちづくりやコミュニティの基軸を考えていったが、今回打ち出されたコンセプト</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>トについては、人間にとって適切なものだと感じた。</p> <p>欲を言えば、まちづくりが具体的にどういうものを示した方がより良いと思う。</p> <p>コンセプトについては、施設自体（機能）に関する内容にすべきか、市政として市役所のあるべき姿にすべきか迷いがあった。コンセプトとして後者を選択したことは妥当なのかご意見をいただきたい。</p>
委員	<p>都市宣言については、どのように参酌してコンセプトに反映していくのかというのが1つのポイントである。この施設が市庁舎単体で整備するのか、複合施設になるのかにより程度の差はあるが、複合化を視野にいれるのであれば、交流と協働の意味合いは重みを増すと考える。従って、今後事務局案をタタキ台にして、市民と一緒にコンセプトメイキングをして膨らませるのも良いと思う。</p>
委員	<p>入間市には、市民が力を合わせて作りあげる「万燈まつり」があるが、この取組は素晴らしいと感じる。市民のエネルギーが市役所で1つになることは望ましいことである。さらに、地場産業のお茶も庁舎には欠かせない要素であると思う。</p>
委員	<p>「協働」については、委員意見にもあった「市民のエネルギーを1つにするという」言葉に置き換えると積極的なニュアンスになるのではないか。同様に、市民の力をより引き出すための市役所というのも良いと思う。</p>
議長	<p>それでは、これから、基本方針部分についてご意見をいただきたい。</p> <p>先程意見のあった人だまり、人の流れに留意するという内容について</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>は、「広さを有効に使う」という意味合いで、基本方針1の中に加えてみても良いと思う。</p> <p>また、環境に配慮するという部分に入間らしさとして、「茶」や「緑豊かな」という要素を入れてみてはどうか。</p> <p>なお、基本方針2の「市民の大切な財産や情報を預かるため、セキュリティ確保への配慮」については、体言止めなので、表現に留意が必要である。</p> <p>基本方針については、事務局案で必要事項は網羅されていると思う。</p> <p>これに付け加えるのであれば、市庁舎の1階部分に市民が優しさや和やかさを感じる雰囲気作りという要素が入ると良い。</p> <p>心遣い、おもてなしという視点は必要だが、協働を考慮すると職員は市民と対等であるべきである。従って、表現としては、「優しさ」が適切だと考える。</p>
議長	<p>次に、2（2）市民会館に求められる機能について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料2に基づき、市民会館の概要、近隣自治体におけるホールの設置状況、豊岡地区における集会施設の配置状況等について、事務局が説明。</p>
議長	<p>それでは、事務局からの説明を踏まえ、「市民会館に求められる機能について」について意見交換を行いたい。最初に、市民会館は、集会機能と貸部屋機能という主に2つの機能に分かれるが、特に貸部屋については、市民会館周辺にも類似機能を有した施設がある。まず、この機能の必要性についてご意見をいただきたい。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>市民会館ホールの利用状況について知りたい。特に毎年必ず実施している事業をあげて欲しい。</p>
事務局	<p>市民会館のホールは、大分して3つの使い方がある。</p> <p>1つは集会の場として、成人式、戦没者追悼式などが開催されている。また、夏季に教職員の研修会も実施されている。</p> <p>2つ目としては、市民活動の発表の場として、「ドラマフェスタ」を代表とする舞台や、ジャズフェスティバルといったイベントが開催されている。</p> <p>3つ目としては、文化芸術の鑑賞の場として、入間市振興公社による市の文化事業に係るイベントが開催されている。文化事業については、大きな催しとして1年間に5～6本程度行われている。</p> <p>この他の使い方としては、民間事業者が貸館として利用して、興行を催すこともある。</p> <p>これらのイベントの内、ホールの席をフル活用しているのは、成人式と聞いており、その他のイベントは、客席が一杯にならない場合が多いと聞いている。このことから、市民会館のホールについては、利用勝手を考えると、やや施設が大きいのではないかと感じることもある。</p> <p>なお、公共施設マネジメント白書によると、ホールの利用率は、リハーサルなどの客席を使用しない利用を含め40%程度である。会議室は、55%程度の利用率である。</p>
委員	<p>例えば、狭山市の市民会館と入間市の市民会館はいずれも老朽化しているようなので、両市の中間地点（稲荷山公園等）に共同で1つ建設できないものか。</p>
事務局	<p>公共施設の広域利用については、現在策定を進めている「公共施設マネ</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>ジメント」の中でも課題として触れている。また、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で広域連携について触れている。広域連携については、まちづくりの中で重要な視点であると考えている。</p> <p>提案内容については、公共施設の再整備にもつながる重要な視点として捉えたい。</p>
委員	<p>入間市には、使い勝手の良い産業文化センターがあるので、これより大きいホールは狭山市と共同で建設しても良いと思う。</p>
委員	<p>近隣市が施設の老朽化を含め同じ悩みを抱えているようであれば、連携することは考えられる事項である。</p> <p>施設を見学した際、入間市の市民会館は、音響等のスペックが高く好評であると聞いたが、現時点で、近隣市や民間からのニーズは高いのか。</p>
事務局	<p>市民会館は、建設当時はスペックが高いという評判で、レコーディングやテレビの公開録音にも利用されていた。しかし、近年老朽化とともに機能が低下していると聞いている。</p> <p>また、所沢市にミュージズという素晴らしい施設がある。この施設は、現時点で近隣をリードする施設と捉えている。</p> <p>このような状況から、入間市市民会館を率先して利用したいという声は少ないようである。</p>
委員	<p>今後、新たな市民会館（ホール）を考えた場合、音響などのハイスペックな設備が必要なものか。</p>
委員	<p>まず今後設置するホールの形態であるが、舞台があつて客席がある従来のスタイルにこだわらず、コンベンションセンターのような施設で良いの</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>ではないか。この方が、利用形態に合わせ可変でき、使い勝手が良いのではないかと思う。</p> <p>なお、視聴覚関連機器は、年々進歩しており、市民ニーズには対応できると考える。</p> <p>これからの市民会館は、大きさを含め、使いやすい、行きやすい、親しみやすいというものが望まれるのではないか。</p> <p>市民活動で、市民会館のホールに1千人を集めることは、大変なことだと聞いている。従って、市民活動を行う場としては、やや大きいと考える。</p> <p>一方、興行を開催するには、1回の講演で1千人では効率が悪いようだ。これは、料金との兼ね合いもあるが、都心部で9千円から1万円のイベントであっても入間市ではせいぜい5千円から7千円程度しか料金設定できない。1千人規模で料金設定が低いとイベント自体が赤字になり、主催者側（興行を呼んだ側）の持ち出しになることもある。</p> <p>今後の市民会館のあり方を検討する上で、近隣自治体との広域利用についても視野に入れていくべきと考えている。ただし、委員意見にもあった通り、これまでのホールに拘らず、より使いやすい形態を検討する必要があるのではないかと考える。</p> <p>なお、文化芸術については、都内に良い施設が増えているようなので、あえて市内に高機能な施設を設置する必要があるのか、今後よく考える必要がある。</p>
委員	<p>市民会館にある会議室は、施設（建物）がなくなった場合、どのように取り扱うのか。周辺の施設と機能集約することも考えられるが、施設整備（再配置）を行う上で、複合化を意識すると良いと思う。</p> <p>また、1つの事例であるが、川崎市にある子どもの冒険・遊び場という</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>施設が好評のようだ。この事例は、公園内に集会所を設置して、屋外で集合して屋外活動を楽しみつつ屋内で会議を行うといった使い方ができるようだ。参考にして欲しい。</p> <p>先ほど委員から周辺施設との機能集約の話が出たが、市民会館の会議室は、市域全体をカバーするものなのか、一定の地区を対象にするものかによって、整備や配置の考え方が変わってくると思う。市民会館の利用実態はどのようになっているか。</p>
事務局	<p>市民会館の会議室は、中央公民館との共用になっている。中央公民館も市民会館も市域全体を対象にしている。</p> <p>施設の借り方については、公民館から借りる方法と市民会館から借りる方法の2通りの方法がある。</p> <p>公民館施設として借りる要件は、登録団体（社会教育団体等）であることが条件になる。一方、市民会館から借りる場合は、民間企業を含め誰でも借りることができる。</p> <p>市の施設で民間企業を含め誰でも借りられる施設は、市民会館と産業文化センターの2施設に限られる。</p> <p>こうした貸室機能については、同様のサービスを他の公共施設で提供していないため、商業振興などに配慮した上で施設配置を検討する必要があると考える。</p> <p>なお、現時点で新たな施設整備は考えていないので、先ほど委員から示された事例のように、公園内に新たに集会施設を設置することは現時点で検討していない。ただし、公共施設マネジメントによる統廃合により、空いた施設の活用方法として、集会施設にすることは考えられる内容である。</p> <p>また、老朽化により更新が必要な施設については、ニーズを捉え、施設</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>内に入れる機能を充分検討し、必要に応じ集会機能を付加することも考えていきたい。</p> <p>市民会館を利用している団体のうち社会教育団体等については、他の施設へ活動拠点を移してもらうことは、可能であると思う。一方、民間企業については利用できる公共施設が限られるため、利用に対して配慮していかなければならないということに理解した。</p> <p>このことを前提にすると、民間企業の利用に配慮する必要もあると思うが、現状、産業文化センターの利用状況はどうなっているのか。</p>
事務局	<p>民間企業の場合、産業文化センターが利用できなければ、他の施設を当たっているようである。産業文化センターは、利用料が安価で使い勝手も良いので比較的利用されているものとする。参考ではあるが、産業文化センターにあるホールの利用率が35%、200人収容できる集会室（会議室）の、利用率は55%程度である。</p> <p>貸室を予約する際は、団体間で利用したい日が重なることも想定されるが、現状としては、日時を変えるなど工夫することで、何とか収まっているものとする。</p> <p>参考ではあるが、市内の民間施設で多くの人を集めてイベントができる貸室があるのは、丸広百貨店と市役所向かいの結婚式場くらいである。</p>
委員	<p>市内には、産業文化センターの他に200人程度収容できる施設として、藤沢公民館、健康福祉センターなどがある。しかし、これらの施設は市の中心部である豊岡地区にある施設ではないので、豊岡地区にもう1つ同程度の貸室があると市民活動の活性化につながると思う。</p> <p>産業文化センターの利用率は55%であるが、利用したい日時は団体間で重なるもので、日程調整に苦労することはこれまでに何度かあった。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>これまでの意見をまとめると、市民会館の社会教育的な機能については、他の施設で補完できそうである。一方、民間利用や市民活動を行う場は今後も必要であることから、この機能は市民会館の機能を引き継ぐ施設に入れていくことが求められる。この施設の大きさは、現在の施設を勘案すると1千人収容規模では大きすぎ、400人収容規模では産業文化センターと変わらないため、このことについては配慮する必要がある。</p> <p>また、豊岡地区に別途200人程度収容できる集会室を用意すると、市民活動の拠点というコンセプトを活かした施設になるということであった。</p>
議長	<p>次に、2（3）耐震化実現に向けた整備方法について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>市庁舎を耐震化するにあたり、これまで市内部で検討してきた複数の整備パターンについて、概算費用・工期などのシミュレーション結果を説明。</p>
議長	<p>事務局から説明のあった内容を踏まえて、ご意見をいただきたい。ただし、既存施設を利用するのか建替えた方が良いのかという点について、言及する必要はない。</p>
委員	<p>既存建築物を建築家に依頼しリノベーションしたら、我々の想像以上の施設になることも考えられる。ただし、技術的な検討も必要なので、今回は可能性として述べておく。</p> <p>施設整備に大事なことは、機能性とともにもコンセプトを最大限発揮できる庁舎であることにかかってくる。特に建替えを選択した場合には、委員会でも議論した通りランニングコストを踏まえて示す必要がある。また、</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>基本方針にもある通り、入間市の先駆けとなる施設でもあるので、コストについてもメリットを見せていく必要がある。</p> <p>さらに、交流、対話、協働などお金では買えない入間らしさをアピールすることも大切である。</p> <p>これまで議論してきた内容は、施設整備において大事にして欲しい。市民のための庁舎であり、その中に優しさがあると良いと思う。</p>
委員	<p>コンセプトの達成とコストの両者を満足する施設であって欲しい。</p> <p>建物の具体案については、既存施設を再利用する場合であっても、建替える場合であっても良い案を出してもらえよう建築家に期待したい。</p>
議長	<p>これまでの議論では、「機能」に関する検討に時間をかけてきた。まず機能ありきで検討をはじめ、その機能が既存施設で対応できるのか、建替えなければ達成できないのかということを充分詰めていく必要があるといえる。</p> <p>また、検討の中では、市役所と市民会館の機能を複合化するかについても議論していくことになるが、市民会館の機能としては、1千人収容できる音楽ホールではなくても、舞台と客席が配置できるスペースがあれば市民の要望に充分応えることができるのではないかという意見もあった。</p> <p>こうした内容を踏まえて、建物を分ける（別棟にする）のか合築するのかというアプローチで議論を進めることが必要ではないかということで、今回のまとめとしたい。</p> <p>本日の議論はここまでとする。活発な意見交換に感謝する。</p> <p>事務局においては、市有特定建築物耐震化推進計画（案）の策定に役立てていただきたい。</p> <p>次回は、最終回で、3月16日（水）午前9時30分に開催する。</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>次回会議では、事務局案をお示しする予定であり、案についてご意見をいただきたい。また、委員会は最終回であるが、今後の進め方（特に市民を交えて議論すること）についてもご意見をいただきたい。</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成28年3月8日

議 長 の 署 名

佐々木陽一